

日本鉄鋼協会記事

評議員会 日時：3月26日(水) 場所：協会々議室 出席者：桂評議員外115名(委任状とも)

議事 I. 昭和32年度事業報告、収支決算並びに財産目録の件。II. 昭和33年度事業計画ならびに収支予算の件。III. 定款一部変更の件。IV. 理事、監事ならびに評議員候補者推薦の件—以上いづれも原案の通り承認可決した。

32年度第10回理事会 日時：2月26日(水) 場所：協会々議室 出席者：角野会長、佐藤、西郷、田畑、俵各理事、西村監事、三島、山岡、田中各前会長、石原、入、武田、長谷川、松本、吉田各常務委員、橋本事務局長。

報告事項 I. 編集委員会の件。II. 学術会議金属関係連絡懇談会の件。

協議事項 I. 32年度事業報告、収支決算および財産目録の件—承認。II. 33年度事業計画および収支予算の件—承認。III. 定款一部変更(理事11名を15名に増員)の件—承認。IV. 次期役員候補者推薦の件—選考委員長報告の通り推薦のことに決定。V. 表彰者決定の件—選考委員長報告の通り決定。VI. 関西支部役員変更および事業報告、決算報告の件—承認。VII. 秋季大会開催地の件—日本金属学会と連合の下に名古屋において開催のことに決定。VIII. 国際電熱工業会議国内委員会の件—会長の発起人となることを承認。IX. 1月中および2月中(予想)収支決算の件—承認。X. 1月中入退会その他会員異動の件—承認。

33年度第1回理事会 日時：3月20日(木) 場所：協会々議室 出席者：角野会長、佐藤、西郷、田畑、俵、各理事、西村監事、松下、三島、各前会長、石原、作井、武田、長谷川、松本、森永、横山、吉田各常務委員、橋本事務局長。

報告事項 I. 編集委員会の件。II. 工業標準原案委員会の件。III. 秋季大会開催に関する件。IV. 国際会議出席候補者推薦の件。V. 材料試験連合講演会の件。

協議事項 I. 春季大会に関する件—役員を担当、支部長会議の開催等決定。II. 金属学会との連絡委員に関する件—常置連絡委員を俵理事、橋本局長、連絡委員会委員を俵理事、田畑理事、入常務委員、吉崎常務委員、橋本局長に委嘱のことに決定。III. 講演会開催に関する件—レクトロメルト電気炉に関する講演会および Dr. E. C. Bain の講演会を開催のことに決定。なお Dr. Bain を本会の名誉会員に推薦方評議員会に提案することを決定。IV. 東海支部役員変更ならびに東北支部役員変更および事業報告、決算報告の件—承認。V. 2月中収支決算(決定)の件承認。VI. 2月中入退会その他会員異動の件—承認。

32年度11回編集委員会 日時：33年1月21日(火) 会場：協会々議室 出席者：作井常務委員外11名

報告事項：1月号完成発送、2月号完成予定および Tetsu-to-Hagané No.5 完成の件。

協議事項：I. 4月号原稿選定の件—選定済み。II. 俵賞推薦の件—選定済み。III. 見学工場一部変更の件—日産自動車工場を旭硝子鶴見工場に変更。IV. 講演大会における幻灯試写の件—試写済み。V. Tetsu-to-Hagané Abstracts 内容改善の件—今迄の改善協議事項を整理し原案作製の上、次回協議のこと。VI. Abstracts 交換の件(ソ連)—見本交換の上交換のこと。VII. 熔接論文受賞候補者推薦の件(熔接学会より依頼)—適當の論文なきため推薦せず。VIII. 「China's Fast Growing Steel Industry」を会誌に掲載依頼の件—掲載せず。

第12回編集委員会 日時：33年2月25日(火) 会場：協会々議室 出席者：横山常務委員外12名。

報告事項 I. 2月号完成発送、3月号完成予定の件。II. 依頼の技術資料原稿入手の件。(“最近の永久磁石”(I)(II)—牧野昇君，“モルガシヤーマ式圧延機”—葛浦正俊君，“鋼材鍛錬比の新規格”—近藤八三君，“鋼の真空脱ガス法”—中司正夫君。以上4件なお“砂鉄銑について”執筆依頼した。

協議事項 I. 5月号原稿選定の件—選定済み。II. 3月号(講演前刷)校正刷委員分担検閲の件—分担検閲のこと。III. 中国科学院科学情報研究所より会誌交換依頼の件—交換のこと。IV. Tetsu-to-Hagané Abstracts 改善の件—一回審議。V. 一論文を数報に分割掲載の件—本件については、各報毎に副題および英文概要を設け結論を付し次報に継続せぬようにすること。

33年度第1回編集委員会 日時：33年2月25日(火) 会場：協会々議室 出席者：作井常務委員外12名。

報告事項 I. 3月号完成発送および4月号完成予定日の件。

協議事項 I. 6月号原稿選定の件—選定済み。II. 寄稿規程一部改正の件—一回審議。III. ソ連アカデミーの Abstracts と会誌交換の件—本年1月号より交換のこと。IV. 外人の投稿に関する件—一応原稿審査の上採否決定のこと。V. 工場見学班の責任者を編集委員に委嘱の件—別記(省略)の通り委嘱。VI. Tetsu-to-Hagané Abstracts 内容改善の件—内山委員作成の経過報告書に基き更に次回審議のこと。

工業標準原案の作成 工業技術院長よりの委託により「鋼の浸炭硬化層の深さ測定方法」についての工業標準原案作成のため委員会(委員長横山均次君)を設けて調査研究中であつたがこの程成案を得て2月28日工業技術院長に報告書を提出した。

Japan Science Review の刊行 本会が他の6学協会と共同の下に編集委員会(委員長河上益夫君)を設けて編集中であつた Japan Science Review, Mining and Metallurgy vol. I. No.1 (1957 前半期)はこの程完成、刊行した。(以下529ページへつづく)